

第7回地下空間ワーキング（議事概要）

名古屋駅周辺の大規模な浸水に対して、地下空間における人的被害、施設被害を軽減するため、国、県、市、地下空間に関係する企業等が参加し地下空間の事前の防災行動計画(タイムライン)を検討する「地下空間ワーキンググループ」を平成27年10月に設置しました。第7回目となった今回のワーキングでは、地下空間における防災行動の内容や課題について、前回に引き続き議論を行いました。

- 日時：平成29年6月28日（水） 14:00～18:00
- 場所：AP名古屋.名駅8F
- 参加機関：中部地方整備局 庄内川河川事務所、名古屋地方気象台、愛知県警察、名古屋市、名古屋駅地区街づくり協議会、名古屋駅地区防火・防災管理協議会 他

<議事内容>

1) 前回の論点整理について

前回議論したタイムラインの行動項目をまとめた骨子に関する意見について、論点の整理を行いました。

2) ワークショップについて

タイムラインの素案作成に向けて、各地下街管理者自身の考えを引き出し、全体で議論・共有することを目的に、行動項目とその行動のトリガーとなる情報についてワークショップを行いました。



会議の様子



ワークショップの様子